

1 年「カエルさんすごいぞ」

	書名	著者名	出版社	内容
1	ずら〜りカエル	松橋利光 写真 高岡昌江 文	アリス館	ならんだカエルが ジャンケンポン！ ならんだカエルが こんにちは！ ならんだオタマジャクシと にらめっこ！ おやこでかおの くらべっこ！ にほんのカエルがずら〜り！ ながめたり、あそんだり できるほん。
2	かえる(だいすきしぜん)	長谷川雅美 指導 関慎太郎 写真	フレーベル館	てのひらにのるほど ちいさなからただけど、とくいわざを いっぱいもっている アマガエル。「くつつく」「とぶ」「およぐ」「かかれる」「なく」そのひみつが わかってくる。
3	カエルのおでかけ	高畠那生	フレーベル館	そとはどしゃぶりの “いい天気”！ カエルは うきうきおでかけ。あめがだいすき。でろでろで、ぐちょぐちょにぬれて、カエルの たのしいピクニックのはじまり、はじまり。
4	オタマジャクシのうんどうかい	阿部夏丸 作 村上康成 絵	講談社	オタマジャクシのタマはしっぽが半分だけ。明日の運動会を前にうまく泳げません。みんなは「タマの気持ち」を考えて、タマは「みんなの気持ち」を考えました。ところが、運動会が始まると…。
5	オレ、カエルやめるや	デヴィ・パティ 文 マイク・ボルト 絵 こばやしけんたろう 訳	マイクロマガジン社	カエルであることがイヤなカエル。ぬれてるし、ヌルヌルしてるし、ムシばかり食べてるし。それよりも、もっとかわいくて、フサフサの動物になりたいのです…。そんなかえるもいるかもね。